



学校運営協議会だより

第
1
号

一貴山小学校運営協議会
令和6年6月24日

◆学校運営協議会制度(コミュニティスクール)の仕組み◆

学校運営協議会制度は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「**地域とともにある学校**」への転換を図るための仕組みです。

この制度では、学校運営に地域の**声**を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。

学校運営協議会には、**主**な役割として

- ・校長が作成する学校運営の基本方針を承認する
- ・学校運営に関する意見を教育委員会または校長に述べるができる
- ・教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるができる

の**3**つがあります。

◆令和6年度学校運営協議会のメンバー◆

- 【委員】 (学識経験者)
- (敬称略) (一貴山校区振興協議会副会長)
- (JA系島西部支店総合支店長)
- (交通安全協会一貴山支部長)
- (一貴山校区シニアクラブ連合会代表)
- (一貴山保育園長)
- (一貴山コミュニティセンター長)
- (二丈中学校主幹教諭)
- (一貴山小学校PTA副会長)
- (社会教育委員)

【学校】

◆6月5日 第1回学校運営協議会の様子◆

【授業参観の感想】

昨年より生き生きとしていて活気を感じる。
1年生は元気に発表したり、きちんと手を挙げたりなどして感心した。
低学年は元気よく授業に参加していた。



どの学年も自分以外の意見や考えを聴く姿勢が素晴らしかった。
全体的に元気な雰囲気よかった。
全体的に活力があり、自由な発言など、良好な学校生活ができていると感じた。

6年生の体育は、タブレットやビデオカメラを活用して、自分の姿を客観的に見てその場ですぐに評価しているのがよい。
応援の声などクラスの仲のよさが伝わった。



【学校経営に関する意見交換】

- ◆ (自分で目標を設定する) 名人の取組は、これまでと違って子どもが何度も挑戦できるシステムになっている。
- ◆ 交通安全で学んだルール(横断時の左右を確認する動作)が活きていない。見守り隊が誘導してくれるので安全に登校でき安心だが、確認する習慣が身につけていないため、下校時が心配。朝も帰りも日常的に左右の確認ができるよう学校でも検討してほしい。
- ◆ スキルタイムの導入や自学を取り入れた家庭学習など、学力向上に力を入れていることが伝わる。

第2回学校運営協議会は7月17日(水)意見交流を予定しています。